

別記様式(第5条関係)

平成31年 4月26日

南国市議会議長

岡崎 純男 様

議員名. 岡崎 純男



平成 30 年度政務活動費収支報告について

南国市議会政務活動費の交付に関する条例第5条第1項に基づき、別紙のとおり  
平成 30 年度政務活動費収支報告書を提出します。

政務活動費収支報告書

議員名 岡崎 純男

平成30年度政務活動費収支報告書

1 収 入

政務活動費 120,000 円

2 支 出

(単位 円)

科 目	金 額	備 考
調 査 研 究 費	36,700	行政視察経費
研 修 費		
広 報 費		
広 聴 費		
要請・陳情活動費		
会 議 費	96,620	会議参加経費
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費		
合 計	133,320	

3 残 額 0 円

(注) ・備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

・旅費の額は、南国市議会議員の議員報酬等に関する条例（平成20年南国市条例第21号）の規定に準じ算定する。



政 務 活 動 記 録 簿

議員名 岡崎 純男

整理 番号	1	項目	1. 調査研究費 4. 広聴費	2. 研修費 5. 要請・陳情活動費	3. 広報費 ⑥. 会議費
年月日	平成30年10月10日(水)～平成30年10月12日(金)				
相手方・ 調査先等	第80回全国都市問題会議「市民協働による公共の拠点づくり」に参加 全国市長会、(公財)後藤・安田記念東京都市研究所、長岡市				
場 所	新潟県長岡市大手通1丁目4番10 シティーホールプラザ アオーレ長岡				
活動内容 等(目的、 内容、結 果、所感等 を記入)	<p>●行程(10/10) 高知龍馬空港＝羽田空港＝品川＝東京駅 ＝長岡＝越後湯沢(NASPAニューオータニ) 宿泊 (10/11) 越後湯沢＝長岡＝越後湯沢(NASPAニューオータニ) 宿泊 (10/12) 越後湯沢＝長岡＝東京駅＝品川＝羽田空港＝高知龍馬空港</p> <p>●調査内容 長岡市役所アオーレ長岡、まちなかキャンパス長岡、子育ての駅ちびっこ広場、NaDeC BASE(ナデックベース)の視察では、3大学1高専の各学校の特色や専門性に、企業の技術などを融合して、新産業の創出と次代に対応する人材育成を行う拠点施設と買い物や冠婚葬祭時などの際に利用できる一時保育施設が心に残った。今後、南国市も街の代表する施設(まちおこし・地域交流センター)に作る必要性を感じた。本郷和人氏の「地方分権へのまなざし」基調講演では、人口減少の今こそ、明治の中央集権とは逆に、地方の自治権を強く後押しをするべきではないか。地方からのボトムアップこそが、新しい日本を支えていく。との話だった。パネリストには、公共空間の創造的利活用促進のプロジェクトを国内外の都市で実施・全国の子育て支援団体との交流を深め、子育ての環境づくりに尽力・多様性を活かした地域づくり・人づくりに携わり、協働による地域力を世界に向け発信している・夢と希望が持てる町、持続可能なまちづくりを進める方々の話を聞く、「まちとは人が興すもの。まちづくりは人づくり」を体感した。</p>				
活動に要 した経費	行き先	利用交通機関	積算	金額(円)	
	龍馬空港～羽田 空港	航空機	13,490(往路) 16,590(復路)	30,080	
	東京駅～長岡	上越新幹線	8,950×2(往復)	17,900	
	長岡～越後湯沢	上越新幹線	3,160×2(往復)	6,320	
	越後湯沢～長岡	上越新幹線	3,160×2(往復)	6,320	
	宿泊費	11日 NASPAニューオータニ宿泊代		13,000	
	宿泊費	12日 NASPAニューオータニ宿泊代		13,000	
	参加費	「第80回全国都市問題会議」に 係る参加費		10,000	
	合 計				96,620

政 務 活 動 記 録 簿

議員名 岡崎 純男

整理 番号	2	項目	① 調査研究費 4. 広聴費	2. 研修費 5. 要請・陳情活動費	3. 広報費 6. 会議費
年月日	平成30年11月13日(火)～平成30年11月14日(水)				
相手方・ 調査先等	福島県浪江町				
場 所	福島県双葉郡浪江町大字幾世橋字六反田7番地2				
活動内容 等(目的、 内容、結 果、所感等 を記入)	<p>●行程(11/13)高知龍馬空港＝羽田空港＝東京＝仙台＝浪江宿泊 (11/14)浪江＝仙台＝宇都宮</p> <p>●調査内容 原発被害の現状と復興支援について 浪江町の東日本大震災での被害状況は震度6強の揺れ15メートルを超える津波、6㎥が浸水、約1,000事業所が被災、全壊家屋651戸(流失586戸)、死者182人(家屋倒壊による圧死は1人)東京電力福島第一原子力発電所の事故(町内全域21,000人超の町民が全て避難対象となる。避難先を転々、役場機能も1年半で4回移動、長引く避難生活による震災関連死仮設住宅で423名、福島県外へ約6,300人)、平成29年3月31日空間放射線量の低い地域の避難指示を解除。浪江町復興計画、復興の歩み①除染・災害廃棄物(総量289.9万トン)の処理②インフラの復旧③産業の復興(第一次産業)、(第二次・第三次産業)④住まいの再建⑤健康の管理⑥学校教育⑦つながりの維持で進めていますが、平成30年9月30日現在の居住人口848人、554世帯、浪江にじいるこども園児13名、なみえ創成小中学校生徒10名となっています。住民意向調査の結果は、帰還しないと決めている49.5%、まだ判断がつかない31.6%、帰還したいと考えている13.5%、すぐに帰還している3.3%、となっています。</p> <p>私が見た昼間の浪江町は、津波被害地以外は南国市の街並みとあまり変わりはないのですが、人は少なく夜間はほとんどの建物に灯りがついてないです。地震・津波の復旧復興には、かなりの年数がかかりますが、原発事故の復興は想定をはるかに超えていました。先人から受け継ぎ、次世代へ引き継ぐ“ふるさと”なみえを再生する復興への思いを理念にしていますが、産業再生し町民人口の回復には国の大きな支援が必要だと思った。</p>				
活動に要 した経費	行き先	利用交通機関	積算	金額(円)	
	龍馬空港～羽田 空港	航空機		9,890	
	東京駅～浪江	秋田新幹線、常磐線		21,810	
	浪江～宇都宮	常磐線、秋田新幹線			
	宿泊費	13日 新妻荘宿泊代		5,000	
		合 計		36,700	